

お客様各位

令和7年9月

株式会社ジェック東理社  
検査・品質管理部

### 液化窒素容器（シーベル）の正しいご使用法の周知

拝啓 貴社ますますのご盛栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

弊社液化窒素容器(以下シーベル)を安全にご使用いただくため、次の事柄につきまして、  
ご使用中のお客様へ、改めてご案内頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

- ① シーベル付属のキャップは、貯液中は常に液取り出し口へ被せてご使用ください。



シーベル外観写真

キャップ拡大写真

- ② 液化窒素を貯液中にシーベル外槽に着露・着霜が生じるようになったシーベルは、着露・着霜の程度にかかわらず、直ちに使用を中止願います。  
また、液化窒素の充填が完了して1時間以上経過しても外槽の着露・着霜が解消されないシーベルについても、直ちに使用を中止願います。
- ③ 外槽底板の膨張などの変形が生じたシーベルは、直ちに使用を中止し、当該シーベルに人が近づかない措置を行い、下記弊社窓口または、販売店までご連絡願います。
- ④ シーベル 5L、10L、20L、30L は必ず底ゴムが付いた状態でご使用ください。  
底ゴムが破損、並びに脱落した際は、弊社にご連絡願います。
- ⑤ 普段と比較して液化窒素の蒸発量が増加した際は、弊社にご連絡願います。

ご不明な点やお問い合わせにつきましては、弊社下記窓口までご相談ください。

株式会社ジェック東理社  
〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-52  
E-mail:U359510@jecctorisha.co.jp 容器担当まで